



2025 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 N o . 1
代 表 者 名 代 表 取 締 役 辰 巳 崇 之
(コード番号：3562 東証スタンダード)
本 社 所 在 地 東 京 都 千 代 田 区 内 幸 町 一 丁 目 5 番 2 号
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 長 平 瀬 和 宏
電 話 番 号 0 3 - 6 7 3 5 - 9 9 7 9

2026 年 2 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025 年 4 月 14 日に公表しました 2026 年 2 月期（2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）の連結業績予想につきまして、最近の事業動向等を踏まえ、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 16,000	百万円 1,300	百万円 1,280	百万円 700	円 銭 102.88
今回修正予想（B）	17,921	1,300	1,356	632	96.82
増 減 額（B－A）	1,921	0	76	△68	△6.06
増 減 率	12.0%	0.0%	5.9%	△9.7%	△5.9%
（参考）前期連結実績 （2025 年 2 月期）	14,209	1,039	1,036	574	85.84

※ 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 修正の理由

連結売上高につきましては、既存のグループ各会社の業績が堅調に推移したことに加え、株式会社アイ・ステーション、進々堂商光株式会社、株式会社 LGIC を連結子会社化したことが主な要因となり、前回予想を上回る見込みとなりました。

連結営業利益につきましては、売上高は増加するものの、新規連結子会社の業績寄与が連結期間の短さから限定的となる一方、M&A の実行に伴うアドバイザー費用等の一過性の費用や対象株主の増加による株主優待費用の増加が見込まれます。これらにより、販売費及び一般管理費が前回想定を 150 百万円以上上回るた

め、連結営業利益は前回予想を据え置くことといたしました。

連結経常利益については、営業利益が計画通りとなる中、M&Aに伴う借入れの増加により、支払利息等の営業外費用が増加する一方、保険契約の見直しを行い、営業外収益として保険解約返戻金を計上しているため、前回予想を上回る見込みとなりました。

親会社に帰属する当期純利益については、連結子会社の事業構造見直しに伴う特別損失の計上に加え、新規連結に伴うのれん償却費（税務上の損金不算入費用）の増加、対象株主の増加に伴う株主優待費用（税務上の損金不算入費用）の増加を予定しており、税効果会計上の影響から、税引前当期純利益に対する法人税等の実質的な負担率が上昇する見込みであるため、前回予想を下回る見込みとなりました。

今回の業績予想は、各社の現有事業を積み上げたものであり、今後期待される新規連結会社とのシナジー効果については、その影響額を合理的に見積もることが困難なため含めておりません。

今後は、新規連結会社と既存グループ各社とのシナジー効果の早期発現に努め、業績の更なる上積みを目指してまいります。

なお、上記の通期連結業績予想数値は、現時点で入手可能な情報及び本日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により上記予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上